

フローラル光ネット 議会ライブ中継

知名町議会ではこれまで、傍聴に来られない町民への利便性の向上を図るとともに積極的な情報公開、情報提供を行う施策を検討してきましたが、今回の第4回定例議会において、試験的に本会議一般質問の様子をインターネットの動画サイトを
ト

めて見る本会議の様子を興味深そうに見ていました。議会のライブ中継を見た字民の一人は、「声がわかることもあったが、本格的に配信されるのであれば、見てみたい。」と話していました。

議会では、3月の定例会からインターネットでのライブ中継を導入する予定です。



瀬利覚獅子舞勇壮に舞う

県民文化フェスタが11月25日に鹿児島市の宝山ホールで開催され、町指定無形文化財の「瀬利覚獅子舞」が出演しました。

県民文化フェスタは、地域の文化振興や文化交流の活性化を図り、様々な文化が共鳴し合う文化圏域を築くことを目的に22年度から開催されています。

瀬利覚獅子舞は、第2部の「奄美をうたう」に出演、あげちくてん（獅子呼出の舞）のあと、獅子が勇壮華

麗な舞を披露、獅子が舞台から客席に飛び降りると

どよめきと歓声が上がりました。最後は、獅子を中心に出演者全員で豊穡の舞「余多打原」を踊り、獅子と踊り子が退場すると会場から惜しみない拍手が送られました。

会場には沖洲会の関係者のほか、多くの方が応援に駆けつけていました。



日本復帰駅伝大会開催

財団法人奄美大島市町村体育協会主催の日本復帰記念第53回大島地区駅伝競走大会が、12月9日に本町で開催されました。

午前の男子（5区間、31・9キ）には、10チームが出場し、全員が区間3位以上（3人が区間賞を獲得）の好成績を収めた和泊町が、1度もトップを譲ることなく、1時間45分36秒で優勝を飾りました。2位は奄美市、3位は喜界町

午後からの女子（5区間、15・8キ）には、8チームが出場。1区をトップでたすきりレースした奄美市が、2区で逆転されたものの、4区間で区間賞を獲得するなど総合力の高さを示し、58分25秒で優勝しました。2位は龍郷町、3位は喜界町でした。知名町は、男子が1時間52分35秒の4位、女子が1時間5分39秒の6位に終わりました。



区長会視察研修

区長会（会長森田英昭新城市区長）12名は、11月18日から21日にかけて沖繩本島、石垣島、与那国島へ視察研修旅行を行いました。

初日は、沖繩沖洲会と交流会を行い、2日目は、石垣島に渡り、県農業研修センター・石垣支所でサトウキビをはじめ、熱帯果樹・水稻等の栽培管理技術の研修を受けました。3日目に訪問した与那国島では、海底遺跡を中心に独自のイベ

ントの開催を行い、観光客の誘致に力を入れていました。最終日は、糸満市の太陽光発電設備の見学や米須地下ダムにある止水壁公園で、地下ダムの仕組みについて研修し、地下ダムに対する理解を深めました。

森田会長は今回の視察研修旅行を終え「大変有意義な研修旅行であった。今後の地域づくりに生かしていきたい。」と話していました。



スポーツ振興くじ 助成事業を活用

知名小学校校舎・屋内運動場改築事業に伴い、グラウンドの天然芝生化と屋外便所の新設について、スポーツ振興くじ助成金事業（※）を活用し、整備しました。両施設とも昨年7月から工事を着工し、11月に完成しました。



スポーツ振興くじ 助成金事業とは

独立行政法人日本スポーツ振興センター（NAS）H）では、スポーツ振興くじの実施主として、その収益をもとに地方公共団体及びスポーツ団体が行うスポーツの振興を目的とする事業に対して「スポーツ振興くじ助成金」によるスポーツ振興事業助成を平成14年度から実施しています。

【お問合せ先】
学校教育課 内線154